

岐阜県農政部発注のICTを活用したモデル工事実施要領（令和2年2月5日 農整第1012号）一部改正新旧対照表

（下線部は改正部分）

改 正 後	現 行																																		
<p>第1条 [略] 第2条 2 ①～②[略] ③ ICT建設機械による施工 ②で得られた3次元設計データまたは施工用に作成した3次元データを用いて、下記<u>1)～2)</u>に示す技術（ICT建設機械）により施工を実施する。 <u>1) 3次元マシンコントロール技術</u> <u>2) 3次元マシンガイダンス技術</u> ④～⑤[略] 第3条～第10条 [略] （別表1）～（参考1）[略] （参考2-1）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">段 階</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">3次元測量／3次元出来形管理等の施工管理</th> <th style="text-align: center;">ICT建設機械による施工</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">技 術 名</td> <td style="text-align: center;">UAV出来形管理技術</td> <td style="text-align: center;">TLS出来形管理技術</td> <td style="text-align: center;">出来形管理用TS技術</td> <td style="text-align: center;">3次元MC/MG技術</td> </tr> </tbody> </table>	段 階	3次元測量／3次元出来形管理等の施工管理			ICT建設機械による施工	技 術 名	UAV出来形管理技術	TLS出来形管理技術	出来形管理用TS技術	3次元MC/MG技術	<p>第1条 [略] 第2条 2 ①～②[略] ③ ICT建設機械による施工 ②で得られた3次元設計データまたは施工用に作成した3次元データを用いて、下記<u>1)～4)</u>に示す技術（ICT建設機械）により施工を実施する。 <u>1) 3次元マシンコントロール（ブルドーザ）技術</u> <u>2) 3次元マシンガイダンス（ブルドーザ）技術</u> <u>3) 3次元マシンコントロール（バックホウ）技術</u> <u>4) 3次元マシンガイダンス（バックホウ）技術</u> ④～⑤[略] 第3条～第10条 [略] （別表1）～（参考1）[略] （参考2-1）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3" style="text-align: center;">段階</th> <th rowspan="3" style="text-align: center;">技術名</th> <th rowspan="3" style="text-align: center;">対象作業</th> <th rowspan="3" style="text-align: center;">建設機械</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">適用工種</th> <th rowspan="3" style="text-align: center;">施工管理 ／ 監督 ・ 検査 要領</th> <th rowspan="3" style="text-align: center;">備考</th> </tr> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">共通工事</th> <th style="text-align: center;">ほ場整備工事</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">掘削 盛土</th> <th style="text-align: center;">栗石基礎 碎石基礎 砂基礎 均しコンクリート</th> <th style="text-align: center;">管体基礎工 (砂基礎等)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">表土扱い 基礎造成 表土整地</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	段階	技術名	対象作業	建設機械	適用工種			施工管理 ／ 監督 ・ 検査 要領	備考	共通工事		ほ場整備工事	掘削 盛土	栗石基礎 碎石基礎 砂基礎 均しコンクリート	管体基礎工 (砂基礎等)					表土扱い 基礎造成 表土整地				
段 階	3次元測量／3次元出来形管理等の施工管理			ICT建設機械による施工																															
技 術 名	UAV出来形管理技術	TLS出来形管理技術	出来形管理用TS技術	3次元MC/MG技術																															
段階	技術名	対象作業	建設機械	適用工種			施工管理 ／ 監督 ・ 検査 要領	備考																											
				共通工事		ほ場整備工事																													
				掘削 盛土	栗石基礎 碎石基礎 砂基礎 均しコンクリート	管体基礎工 (砂基礎等)																													
				表土扱い 基礎造成 表土整地																															

対象作業		起工測量 出来形計測 出来形管理	起工測量 出来形計測 出来形管理	出来形計測 出来形管理	＝	
適用工種	共通工事	掘削 盛土	○	○	○	○
		栗石基礎 砕石基礎 砂基礎 均シコケト	＝	＝	○	＝
		管水路 工事	＝	＝	○	＝
		管体基礎工 (砂基礎等)	＝	＝	○	＝
	ほ場整備 工事	表土扱い 基盤造成 表土整地	基盤造成 表土整地	基盤造成 表土整地	基盤造成 表土整地	表土扱い 基盤造成 表土整地
舗装工事	不陸整正 下層路盤 上層路盤 Co 舗装 As 舗装 砂利舗装	＝	下層路盤 上層路盤 Co 舗装 As 舗装	下層路盤 上層路盤 Co 舗装 As 舗装 砂利舗装	不陸整正 下層路盤 上層路盤	
施工管理/監督・検査要領		1, 2, 3, 4, 5, 7, 8	1, 2, 6, 7, 8	1, 8	1, 2, 8, 9, 10	
備考						

(参考 2 - 2)

1. UAV 出来形管理技術・T L S 出来形管理技術

工 種	出来形管理項目	施工規模
共通工事	掘削 <u>基準高、幅、法長、施工 延長に代えて、水平又は 標高格差を管理</u>	1 件の工事における扱 い土量の合計が 1,000m ³ 以上
	盛土 <u>基準高、幅、法長、施工 延長に代えて、水平又は 標高格差を管理</u>	

3 次元 測量/ 出来形 管理 の施工 管理	U A V 出 来形管理 技術	起工測量 出来形計測 出来形管理	＝	○	＝	＝	基盤造成 表土整地	1, 2, 3 4, 5, 7 8
I C T 建設機 械によ る施工	3 次元マ シンコン トロール 技術	ブルドーザ /バックホ ウ	○	＝	＝	＝	○	1, 2, 8 10
	3 次元マ シンガイ ダンス技 術	ブルドーザ /バックホ ウ	○	＝	＝	＝	○	1, 2, 8 9

(参考 2 - 2)

1. UAV 出来形管理技術・T L S 出来形管理技術

工 種	出来形管理項目	施工規模
共通工事	掘削 <u>基準高</u>	1 件の工事における扱 い土量の合計が 1,000m ³ 以上
	盛土 <u>基準高</u>	
ほ場整備工事	基盤造成、表土整地 <u>基準高</u>	1 件の工事における施 工面積が 1.0ha 以上

ほ場整備工事	基盤造成、表土整地	<u>基準高に代えて、標高格差を管理(他の管理項目は従来手法による)</u>	1件の工事における施工面積が1.0ha以上
<u>舗装工事</u>	<u>下層路盤</u>	<u>基準高、幅、厚さ、施工延長に代えて、基準高、厚さあるいは標高格差を管理</u>	<u>1件の工事における施工面積が3,000m²以上</u>
	<u>上層路盤</u>	<u>幅、厚さ、施工延長に代えて、厚さあるいは標高格差を管理</u>	
	<u>コンクリート舗装工</u> <u>アスファルト舗装工</u>	<u>幅、厚さ、施工延長に代えて、厚さあるいは標高格差を管理</u>	

2. 出来形管理用TS技術

工種	出来形管理項目	施工規模
共通工事	掘削	基準高、幅、法長、施工延長
	盛土	基準高、幅、法長、施工延長
	栗石基礎、砕石基礎 砂基礎、均しコンクリート	幅、厚さ、施工延長
管水路工事	管体基礎工(砂基礎等)	幅、高さ
ほ場整備工事	基盤造成、表土整地	基準高
<u>舗装工事</u>	<u>下層路盤</u>	<u>基準高、幅、厚さ、中心線のズレ、施工延長</u>
	<u>上層路盤</u>	<u>幅、厚さ、中心線のズレ、施工延長</u>
	<u>コンクリート舗装工</u> <u>アスファルト舗装工</u>	<u>幅、厚さ、中心線のズレ、施工延長</u>
	<u>砂利舗装</u>	<u>幅、施工延長</u>

2. 出来形管理用TS技術

工種	出来形管理項目	施工規模
共通工事	掘削	基準高、幅、法長、施工延長
	盛土	基準高、幅、法長、施工延長
	栗石基礎、砕石基礎 砂基礎、均しコンクリート	幅、厚さ、施工延長
管水路工事	管体基礎工(砂基礎等)	幅、高
ほ場整備工事	基盤造成、表土整地	基準高

3 MC/MG技術

工 種		施工規模
共通工事	掘削	1 件の工事における扱い土量の合計が 1,000m ³ 以上
	盛土	
ほ場整備工事	表土扱い、基盤造成、表土整地	1 件の工事における施工面積が 1.0ha 以上
舗装工事	不陸整正、下層路盤、上層路盤	1 件の工事における施工面積が 3,000m ² 以上

3. MC/MG技術

工 種		施工規模
共通工事	掘削	1 件の工事における扱い土量の合計が 1,000m ³ 以上
	盛土	
ほ場整備工事	表土扱い、基盤造成、表土整地	1 件の工事における施工面積が 1.0ha 以上

附則

- 1 この通知は、令和3年7月1日から施行する。